



令和6年11月14日

# 学校だより

札幌市立八軒中学校 学校だより 第7号 <http://www.hachiken-j.sapporo-c.ed.jp/>

## 合唱コンクールが開催されました

11月1日(金)に合唱コンクールが行われました。たくさんの方にご観覧いただきありがとうございました。各学年の生徒感想をご紹介します。

### 合唱コンクールを振り返って

1年生

合唱コンクールを振り返って思った事は、プロジェクトじゃなくても積極的に取り組むところが素敵だと思います。歌を歌っているときは、クラスの心がみんな同じところにある歌声になってよかったと思います。合唱練習が始まって少しの時はまだ心が同じ位置にいないくて、声や入りのタイミングが揃っていません、また昼休みも練習をあまりしなくて不安があって、昼休みの練習をやろうとプロジェクトリーダーに言わなかったプロジェクトメンバーも悪かったなど今思います。それでもパート練習をすると、一つ一つのパートが声も出せていて、後は合わせたときの重なりや声のバランスがダメだったけど、練習を重ねて今、今までの練習の全てを出し切れて金賞が取れてとっても嬉しかったです。でも他のクラスの歌声がとっても素敵で、聞いていて楽しかったです。そして2、3年生は歌声の迫力が凄まじかったのも、他のクラスと同じく聞いていて楽しかったし、私も学年が上がるにつれてあのような素敵な合唱になりたいなと思いました。

### 合唱コンクールを終えて

2年生

まさかの、私のクラス2年2組が金賞を授かりました。人がいない中、女声も男声もバランスが取れているのが素敵ポイントです。合唱練習が始まった時から、だんだんと風邪症状がある人が増えてきました。今、おそらくこのクラスの中で「超元気!」と言い張れるのはせいぜい2、3人でしょう。私も咳と鼻水がひどくて大変でしたが何とか乗り切ることができました。当日は、どのクラスも素晴らしい合唱でしたが、特に3年生は格が違いました。圧倒的に女声が体育館中に響き、歌詞にこもった感情がひしひしと伝わってくるのです。さすが3年生。ただ野村先生が「3年生だからすごいのではなく、どの学年よりも練習したから3年生はすごいのです」とおっしゃった時、少し驚きました。合唱コンのための練習時間は1年生の時より確実に増えています。なのに、まだ努力が足りないようです。受験を控えているのに、行事に手を抜かず努力する。これこそ、さすが3年生。

今回の合唱コンで、互いに協力し合うことでより相手を信頼できるようになったと思います。体育館でいくら私が本気で声を出しても、声が小さすぎて聞こえません。でも、同じパート、同じ組で協力し歌うことで、多くの人々の心に響く演奏になりました。指揮者を信じて声を出し、他のパートとの綺麗なハモリができると信じて、ソプラノとして一生懸命歌いました。少なくとも私は、信頼関係がより強くなっています。このクラスで過ごすのはもう半年ぐらいですが、短い間だけでもより仲良くなれたらと思っています。

来年は今年の3年生を超えるべく、どのクラスよりも練習し、クラスの中も深めたいです。

3年生になって、パートを変更し、アルトとして頑張ることにしました。合唱コンクールの活動を通して、アルトパートの魅力、そして難しさを知り、音を覚えることなど、大変なこともたくさんありましたが、楽しかったです。指揮者をしたことのある私は、その立場のプレッシャーや、裏でどれほど努力しなくてはいけないのかわかります。パートリーダーもです。だから今回も、前に立っていている人が重ねている努力、準備、これらを絶対無駄にはしてはいけないし、感謝とリスペクトの気持ちを忘れず、真剣に取り組むべきだと思い、参加しました。歌詞の大きな紙があること、詩解ができたこと、ぜんぶ当たり前ではないです。プロジェクトメンバーの努力と、そこについていく2組の力で、合唱をつくることができ、ほんとに嬉しかったです。前日の音楽の授業と、本番前に歌ったとき、私はなぜか歌いながら泣きそうになりました。合唱までの期間を大切に真剣に過ごすことができたからだと思うと、2組への想いも大きくなりました。終わった後の達成感、あふれるのをあんなに止められなかった気持ちは、とても大切にしたいとなりました。最後なんだということにさびしさは感じつつも、2組がこんなにも成長して、こんなにも1つになったことにうれしくてうれしくて、涙は止めたかったのに止められませんでした。その気持ちがみんな一緒だということも、うれしさでいっぱいです。

合唱コンクール当日は3番目に歌うことになっていました。自分の番が近づくとつれて緊張が強くなりました。合唱台に立つと、みんなに見られている感じがものすごくして、緊張がさらに強くなりました。歌っている時に、その緊張のせいで歌詞を間違えてしまいました。とても悔しいと思いました。練習では、あまり大きな声を出すことができなかつたのですが、本番では、練習の時よりも少し大きな声が出せたと思います。

来年の合唱コンクールでは、絶対に歌詞を間違えないようにすること。そして、もっと大きな口を開けて、大きな声を出せるようになることを目標にしたいと思います。また、おそらく声変わりをして、今のような高い声は、出せなくなってしまうと思いますが、お腹からちゃんと声を出せるよう頑張りたいと思います。

